

少年少女のための音楽鑑賞会

# 音楽職人が創るステージ

## [宇土・八代公演]

プロのスタジオミュージシャン、シンガーの生の演奏を楽しんでもらうとともに、著作権について知ってもらうため実施しているJASRACコンサート「音楽職人が創るステージ」。

今回は熊本県宇土市と八代市で開催し、多数のご応募から抽選でご招待した計1,000の方が来場した。

9月30日(土) 宇土市民会館 大ホール

10月 1日(日) やつしろハーモニーホール 市民ホール

「テレビとちがって生はすごかった」(10代・男性)

「迫力ある演奏に心が洗われるよう」(30代・女性)

『歌劇「フィガロの結婚」序曲』で幕を開けたコンサート。宮崎駿アニメ・メドレーでは『君をのせて』『となりのトトロ』など、聴き覚えのあるアニメのテーマソングを大人も子どもも一緒になって歌い、聴きほれていた。

「ちょさくけんていうことばは知りませんでした」(10歳未満・男性)

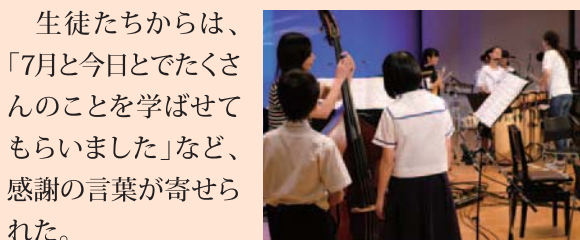


コンサートの半ばでは、ピアノの宮本さん、司会の佐野さん、マスコットのジャスラが、著作権の〇×クイズを行い、クイズに参加した聴衆は、家



コンサートの開催前には、7月にプレイベントとして演奏指導を行った宇土市立鶴城中学校と八代市立第一中学校の吹奏楽部の生徒たちが出演者の楽屋を訪れ、前回の指導を踏まえながら、改めて熱心に演奏指導を受けた。

生徒たちからは、「7月と今日とでたくさんのお話を学ばせてもらいました」など、感謝の言葉が寄せられた。



族の間でCDをコピーする場合など、身近にある著作権の大切さについて楽しみながら学んでいた。

「たのしかったようで手拍子していました」(幼稚園児の父)

「至福の時間に感謝です。アンコールがにくい!」(60代・女性)

出演者リーダーでJASRAC会員の佐野博美さんによるサクソソロ演奏に、会場は小さなお子さんも含めてうっとり聞き入り、アンコールでは、サンバのリズムで熊本民謡『おてもやん』を演奏。出演者全員で息の合った合奏を聴かせた。会場の出演者と聴衆が一体となり、興奮冷めやらぬ中、コンサートは幕を閉じた。



### 【出演】

石橋尚子(ヴァイオリン)、押鐘貴之(ヴァイオリン)、島岡智子(ヴィオラ)、古川淑恵(チェロ)、玉木寿美(コントラバス)、高桑英世(フルート)、石橋雅一(オーボエ)、高野哲夫(ホルン)、二井田ひとみ(トランペット)、前田正志(ファゴット)、佐野博美(クラリネット・サクソ)、宮本一(ピアノ)、益田和嘉子(パーカッション)、石橋ちさと(ヴォーカル)、佐野啓子(司会)

### 【企画協力】

特定非営利活動法人RMAJ  
(Recording Musicians Association of Japan)

### 【後援】

熊本県/熊本県教育委員会  
[宇土公演] 宇土市/宇土市教育委員会  
[八代公演] 八代市/八代市教育委員会